

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編11)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 昆虫の最終を始める。
こんちゅう さいしゅう はじ

② 国祭会議場に行く。
こくさいかいぎじょう い

③ 自由自材に車を動かす。
じゆうじざい くるま うご

④ 海底で貯宝を見つける。
かいてい ざいほう み

⑤ けがをおわせた相手に射罪する。
あいて しゃざい

⑥ 多くの人で昆雑する。
おお ひと こんざつ

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編11)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがひがあります。まちがひがついている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 昆虫の最終を始める。

(採集)

② 国祭会議場に行く。

(国際会議場)

③ 自由自在に車を動かす。

(自由自在)

④ 海底で貯宝を見つける。

(財宝)

⑤ けがをおわせた相手に射罪する。

(謝罪)

⑥ 多くの人で昆雑する。

(混雑)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編12)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 単三ガスが発生する。
たんさん はっせい

② 提案に参成する。
ていあん さんせい

③ アサガオの支柱を立てる
あさがお しちゅう た

④ 医師を心して努力する。
いし こころざ どりよく

⑤ 木の支に鳥がとまる。
き えだ とり

⑥ 保育士の資各をとる。
ほいくし しかく

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編12)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 単三ガスが発生する。
たんさん はっせい

(炭酸)

② 提案に参成する。
ていあん さんせい

(賛成)

③ アサガオの支柱を立てる
あさがお しちゅう た

(支柱)

④ 医師を心して努力する。
いし こころざ どりよく

(志)

⑤ 木の支に鳥がとまる。
き えだ とり

(枝)

⑥ 保育士の資各をとる。
ほいくし しかく

(資格)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編13)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 金魚を飼育する。
きんぎよ しいく

② 後ろの黒板に計時する。
うし こくばん けいじ

③ 親の顔に以る。
おや かお に

④ 豊富な知識をもつ。
ほうふ ちしき

⑤ 先生に室問する。
せんせい しまん

⑥ 林間学舎に行く。
りんかんがくしゃ い

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編13)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 金魚を飼育する。

(飼育)

② 後ろの黒板に計時する。

(掲示)

③ 親の顔に以る。

(似)

④ 豊富な知識をもつ。

(知識)

⑤ 先生に室問する。

(質問)

⑥ 林間学者に行く。

(林間学舎)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編14)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 楽しい受業を受ける。
たの じゆぎよう う

② 習学旅行に出発する。
しゆうがくりよう しゅつぱつ

③ 記術式の問題。
きじゆつしき もんだい

④ 世界の水順に追いつく。
せかい すいじゆん お

⑤ 順除を守ってならぶ。
じゆんじよ まも

⑥ 友達を招待する。
ともだち しょうたい

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編14)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 楽しい受業を受ける。

(授業)

② 習学旅行に出発する。

(修学旅行)

③ 記術式の問題。

(記述式)

④ 世界の水順に追いつく。

(水準)

⑤ 順除を守ってならぶ。

(順序)

⑥ 友達を招待する。

(招待)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編15)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 出された案を証人する。
だ あん しょうにん

② 事実を照明する。
じじつ しょうめい

③ 年賀条を書く。
ねんがじょう か

④ 機械が正状にはたらく。
きかい せいじょう

⑤ 不幸な出来事に同乗する。
ふこう できごと どうじょう

⑥ 布を職って服をつくる。
ぬの お ふく

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編15)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 出された案を証人する。

(承認)

② 事実を照明する。

(証明)

③ 年賀条を書く。

(年賀状)

④ 機械が正状にはたらく。

(正常)

⑤ 不幸な出来事に同乗する。

(同情)

⑥ 布を職って服をつくる。

(織)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編16)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① いろいろな識業しよくぎようにつく。

② 制限せいげんを越こえないようにする。

③ 豊かな完成ゆたかんせいを身みにつける。

④ 国くにの政治せいじに感心かんしんを持つ。

⑤ 町まちで運星うんせいを見てもらう。

⑥ 強い精つよ心力せいしんりよくを身みにつける。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編16)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがひがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① いろいろな識業につく。

職業

② 制限を越えないようにする。

制限

③ 豊かな完成を身につける。

感性

④ 国の政治に感心を持つ。

関心

⑤ 町で運星を見てもらう。

運勢

⑥ 強い精心力を身につける。

精神力

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編17)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 良い整品よ せいひんを売り出すだ。

② 消費税しょうひぜいがあがるかもしれない。

③ 係りかかの関任せきにんを果たすは。

④ 二学期にがつきの成績せいせきが挙がるあ。

⑤ 初めてはじ面説めんせつを受けるう。

⑥ 高いビルたかを健設けんせつする。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編17)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがひがあります。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 良^よい整^{せい}品^{ひん}を売^うり出^だす。

(製品)

② 消^{しょう}貨^ひ税^{ぜい}があ^あがるかもし^しれ^れな^ない。

(消費税)

③ 係^{かか}りの関^{せき}任^{にん}を果^はた^たす。

(責任)

④ 二^に学^が期^っの成^{せい}績^{せき}があ^あがる。

(上がる)

⑤ 初^{はじ}めて面^{めん}説^{せつ}を受^うける。

(面接)

⑥ 高^{たか}いビ^びル^るを健^{けん}設^{せつ}す^する。

(建設)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編18)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 厚いお茶を飲んで舌をやけどする。

あつ ちゃ の した

()

()

② 体調が悪く説食する。

たいちょう わる ぜっしょく

()

()

③ 友だちと近所の先頭に行つた。

とも きんじよ せんとう い

()

()

④ 人の先組を研究する。

ひと せんぞ けんきゆう

()

()

⑤ 質組な生活を求める。

しつそ せいかつ もと

()

()

⑥ 相合的な学習の時間

そうごうてき がくしゆう じかん

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編18)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 厚あついお茶ちやを飲んで舌したをやけどする。(熱)

② 体調たいちようが悪わるく説食ぜつしょくする。(絶食)

③ 友だちともと近所きんじよの先頭せんとうに行いった。(銭湯)

④ 人ひとの先祖せんぞを研究けんきゆうする。(先祖)

⑤ 質しつそ組せいな生活かつを求もとめる。(質素)

⑥ 相合そうごう的てきな学がく習しゆうの時じかん間。(総合的)

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編19)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 豊かな想像力を生かす。
ゆた 　　そうぞうりよくい

② 石油の造産を考える。
せきゆ 　　ぞうさん 　　かんがえ

③ 新しい規側を制定する。
あたらし 　　きそく 　　せいいてい

④ 大きな岩の重さを則定する。
おお 　　いわ 　　おも 　　そくてい

⑤ 鉄は金族のなかまである。
てつ 　　きんぞく

⑥ 円週率を計算する。
えんしゅうりつ 　　けいさん

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編19)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、まちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 豊かな想像力を生かす。
ゆた そうぞうりょく

(想像力)

② 石油の造産を考える。
せきゆ ぞうさん かんがえ

(増産)

③ 新しい規側を制定する。
あたらし きそく せいいてい

(規則)

④ 大きな岩の重さを測定する。
おお いわ おも そくてい

(測定)

⑤ 鉄は金族のなかまである。
てつ きんぞく

(金属)

⑥ 円週率を計算する。
えんしゅうりつ けいさん

(円周率)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編20)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 災害さいがいで大きな存失おおをだす。
そんなしつ

② もも太郎たろうが、おおにたいじを対治する。

③ 鉛筆えんぴつを借かしてあげる。

④ 生活せいかつの实体じつたいを調しらべて報告ほうこくする。

⑤ 劇談げきだんに入はいって練習れんしゅうする。

⑥ アフリカ大陸たいりくを横段おうだんする。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編20）

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 災害で大きな存失をだす。

（ 損失 ）

② もも太郎が、おにを対治する。

（ 退治 ）

③ 鉛筆を借してあげる。

（ 貸 ）

④ 生活の実体を調べて報告する。

（ 実態 ）

⑤ 劇談に入っげきだん はいて練習する。れんしゅう

（ 劇団 ）

⑥ アフリカ大陸を横段する。たいりく おうだん

（ 横断 ）